

男子ホッケー日本代表チーム オーストラリア遠征

日付	2012年4月3日 18:20~		
場所	Canberra Hockey Center	天候	晴れ
試合	第5戦	通算結果	日本2勝3敗

Country	RESULT		Country
日本	Full Time	4 - 3	NSWIT
JAPAN	Half Time	2 - 2	ニューサウスウェルズ州選抜

Start	No.	Name	Card
5	1	小澤 和幸	
✓	2	三澤 孝康	
✓	3	粥川 幸司	
DBP	4	川上 良平	
5	5	塩川 直人	
5	6	三谷 元騎	
✓	7	長岡 俊輔 (GK)	
5	9	古里 竜二	
✓	10	穴井 善博	
✓	11	北里 謙治	
✓	12	坪内 一浩	
✓	14	長澤 克好	
28	15	山下 学	
5	17	橘 敏郎	
5	18	福代 勇太	
✓	19	川上 啓 (C)	
DNP	20	高瀬 克也 (GK)	
✓	22	小野 知則	
✓	23	坂本 博紀	
✓	24	田中 健太	
監督	姜 建旭		
UMPIRE	Unknown		

Start	No.	Name	Card
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
		unknown	
監督	unknown		
UMPIRE	Unknown		

Country	Min	Name	Action	Score
NSWIT	4	unknown	PC	0-1
JPN	27	古里 竜二	FG	1-1
NSWIT	30	unknown	FG	1-2
JPN	33	坂本 博紀	FG	2-2

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	44	橘 敏郎	FG	3-2
NSEIT	63	unknown	PC	3-3
JPN	68	坂本 博紀	FG	4-3

キャンベラからシドニーへ移動して迎えた第5戦。対戦相手はニューサウスウェルズ州の選抜チームである。実力的には格下の相手であるが、立ち上がりから集中力を欠く日本は、開始早々マークのズレからPCを与えてしまい、ドラッグフリックから失点を喫してしまう。その後も一向にペースが上がらない日本は、ベーシックスキルのミスが目立ち、攻撃の形を作ることができない。徐々に本来のリズムを取り戻し、シュートチャンスを作るものの、課題としているシューティングスキルの改善が見られず、ゴールが遠い。それでも27分、敵陣深いところでボールを奪い素早くサークルに進入すると、最後は#9古里が決めて同点に追いつく。しかし直後の27分、審判の微妙な判定に一瞬足が止まってしまい左から持ち込まれると、ライン手前でシュートをブロックしたかに思われたが、ゴールインの判定となり2点目を失ってしまう。それでも33分、自陣からスピードに乗ったカウンターで相手の裏を取ると、最後は#23坂本がGKも抜いて同点ゴールを決める。後半は立ち直りの兆しを見せた日本がゲームを支配する。44分には左からのスペースを使った攻撃でサークルに進入すると、#6三谷のリバースでの折り返しに、#17橘が合わせ、この日初めてリードする。しかし、ここからまたしてもペースが落ちてしまう。再三プレスを突破されピンチを招いてしまう。すると63分、PCから同点ゴールを許してしまう。このまま同点で終了かと思われた68分、縦へのロングボールに反応した#12坪内がドリブル突破でサークルに進入すると、中央で待つ坂本にタイミング良くパスを送る。これを坂本が落ち着いて決め、勝ち越しゴールを決める。試合は4-3で終了。辛くも勝利した日本であったが、攻守で多くの課題が残る試合内容となってしまった。

日本	15	シュート数	9	NSWIT
	0	PC数	3	